

令和元年（2019年）9月定例議会本会議（9月19日）

総務常任委員長報告（議案）

ただいま議題となっております議案のうち、総務常任委員会に付託されました議案第62号 横須賀市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、9月6日会議を開き、案の説明を聴取して、質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、会計年度任用職員制度の創設に伴う同制度対象職員の災害時の対応範囲における変更点の有無、人件費増加による財政基本計画への影響の有無、同制度対象職員の新規募集時に給料表における標準的なモデルを提示する必要性、同制度導入前に採用される職員に対し制度導入後の処遇を丁寧に周知・説明する必要性、現在の給与収入額が税や健康保険の扶養の枠内である職員が同制度導入後に勤務時間を減らし調整する可能性、また、これにより人員不足となった場合の正規職員に対する負担がふえることに対する懸念についてであります。

次いで、討論はなく、採決の結果、議案第62号は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。